

第2年3組 国語科 自分と比べて読み、とうじょうじんぶつに手紙を書こう 「お手紙」

学習活動・予想される児童の反応	本時見られた深く学び続ける子どもの姿
<p>1 前時の学習を振り返り、本時の学習のめあてをつかむ。</p> <p>○ 前時の学習を読み取り図を見ながら振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大急ぎで書いたお手紙を少しでも早くがまくんを喜ばせようとかたつむりくんにわたすかえるくんだったよ。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>がまくんの家にもどったかえるくんの気持ちを想像しながら読もう。</p> </div> <p>2 前時でつくった問いにかえるくんになって答え、自分の考えをつくる。</p> <p>○ 着眼点、読む方法をもとに自分の考えをつくる。</p> <p>【着眼点】気持ちを表す言葉（言ったこと したこと 様子を表す言葉）</p> <p>【読む方法】人物になりきって読む。前の場面とくらべて読む。 自分の経験と重ねて読む。友達の見方や前の場面とつないで読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ なぜ、がまくんに「きみ、おきてさ」と言ったの。</li> <li>→ それは、がまくんといっしょにお手紙がとどくのをまちたいからだよ。</li> <li>・ なぜ、「きみにお手紙をくれるかもしれないよ」と言ったの。</li> <li>→ それは、がまくんにお手紙が来ることを諦めてほしくないからだよ。</li> </ul> <p>3 考えを出し合い、かえるくんの気持ちを読み深める。</p> <p>○ 友達と読みを出し合って深める。【方法選択】</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分がお手紙を出したことをどうして、がまくんに言わないのは内緒にして喜ばせたいからだと思いました。</li> <li>・ 「何度もまどから外を見たのは」かたつむりくん早く来てという気持ちが強かったからだと思います。</li> <li>・ まどから「のぞきました。」から、かえるくんはかたつむりくんが来ていないかゆうびんうけよりもっと向こうを見ていると思います。</li> </ul> </div> <p>○ かえるくんのお手紙を待ち遠しく思う気持ちと、がまくんを励ます気持ちの高まりについて読み深める。【方法選択】</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「でもね」だと思います。今まで「がまくん」と呼んでいたのに最後は「でもね、がまくん」と言っていて、本当は自分が手紙を書いたことを言いたいけど言えずに一生懸命励ます気持ちが分かるからです。</li> <li>・ 「きょうは」だと思います。自分が出したお手紙がもうすぐ来るから一緒に待ってほしいという気持ちが分かるからです。</li> </ul> </div>	<p>○ 前時場面をふりかえることで、つなげる様子が見られた。今日の場面のかえるくんのどの言動に着目するのか、視点をもって自分でめあてを立てることができていた。</p> <p>○ どの証拠の言葉を根拠にして自分の考えを書いたのか、また、同じ証拠の言葉でも、登場人物への質問の仕方の違いを比べて、その考えのよさを実感することができていた。</p> <p>○ 「でもね、がまくん。きょうはだれかが、お手紙をくれるかもしれないだろう」のどの言葉から、かえるくんのがまくんを励ます気持ちが一番読み取れるか考えることができていた。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>かたつむりくんがとどけてくれるお手紙を今か今かとまちながら、手紙が来ることをあきらめているがまくんをいっしょうけんめいはげますかえるくん。</p> </div> <p>4 「今日の学しゅうで」を書いて、自分の読みを振り返る。</p> <p>○ かえるくんの気持ちを表すのに、役立った言葉をもとに三場面のかえるくんの言動を自分がどう思うのか振り返る。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>わたしは、「でもね、がまくん」が心に残りました。それは、お手紙が来るのを諦めているがまくんに「自分がお手紙を書いた」と言えないけど、何とか励まして、一緒にお手紙を待ちたい気持ちが伝わってきたからです。この場面のかえるくんをがまくんをよろこばせるために一生懸命励ましていると思います。</p> </div>	<p>○ どの言葉を根拠とするのか、根拠の言葉をもとにどう質問するのか、自己選択させることで具体的に登場人物の心情を想像することができていた。</p> <p>△ 言葉に着目して読み深めるための発問の精選。語彙のさらなる拡充。</p>